

第2日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****
vol.1775 2020/03/29
制作・編集責任/コンドル出版社 武田 圭二

<http://www.kokurakeirin.com/>

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

★ 市営 第11回 後節 第2日 WinTicket杯 ★
ミッドナイト競輪

2020/3/☆・30(月)・31(火)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ ■ 1R ■ ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間21時07分) (電投締切21時04分)

<展望> 『自力型「三浦」「角口」の力量は互角』

初日予選の①(三浦)は池川瑠威を赤板で叩いた迄は良かったが、流していたのか、アッサリ池川に叩き返され、抵抗せず後退したのは不安でしかないが、弱冠22歳で恵まれた体は、現在の倍以上練習すれば大化けの可能性を秘めて居り、⑤(天沼)④(野崎)に任されたならば、逃げだけでなく前々に踏み続ける事を条件に。③(志村)に任された⑦(角口)の初日も自力型にしては冴えなかったが、先行・捲りだけでなく自在にやれるのは(三浦)より安定してるかも。福井ウィナーズカップを獲った松浦悠士の師匠は②(脇田)、決めずは狙ってみたい。

<出場予定選手コメント>

- | | |
|---------|-----------------------|
| ◎1 三浦大輝 | ペース配分の失敗です。自力で頑張る。 |
| 2 脇田良雄 | 地元秋永を信頼してたので。こゝは決めず。 |
| 3 志村正洋 | 展開に恵まれなかっただけです。角口の番手。 |
| ×4 野崎修一 | 初日の展開は厳しかった。天沼の後を固める。 |
| ○5 天沼雅貴 | 新人は強過ぎ。野崎さんと話して三浦君。 |
| 6 近藤幸徳 | 初日と一緒に決めず、何かします。 |
| ▲7 角口聖也 | 考えてた展開に成ったけど。自力です。 |

<展開予想>

←【1】54【7】3 2【6】

<穴を探る> 南関東コンビで決まる。7=3

2車単 1=5 1=7 1-4
3連単 1=5-47

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 2 1 時 2 9 分) (電投締切 2 1 時 2 6 分)

<展望> 『反省でしかない「斎藤」こゝは逃げる』

初日の⑦(斎藤)は、新人石井洋輝が前を取った時点で突っ張りは想定されたのに、ヤワに上昇したばかりに先輩①(井上)に迷惑掛けたもの、再び一緒に成った以上は突っ張るか、早目の抑え先行で(井上)に勝利をプレゼントするものと思われる。(井上)は後輩がそこ迄やってくれたなら体を張って援護する性格。補充の⑤(安藤)は年齢を超越した元気さがあり、大阪の後を主張すれば差し切りは盲点。負け戦に成れば5割増しの自力型②(真船)は、④(高浜)に任されたからと言って着を度外視して迄(斎藤)とやり合うかは疑問、やりたいのは逃がしての捲りかも。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 井上将志 新人が強過ぎた。再度、敦(斎藤)。
- × 2 真船拓磨 新人に力負けですね。自力で頑張る。
- 3 海地成仁 安藤さん次第、行かない方の3番手。
- 4 高浜裕一 調子は大丈夫。ラインの後輩真船です。
- △ 5 安藤雄一 (大阪の3番手に行くと思われます)
- 6 三好英次 初日と一緒に、こゝも単騎です。
- 7 斎藤 敦 2日目からと思って下さい。先輩と決める自力。

<展開予想>

←【7】15【2】43 6

<穴を探る> 地元(安藤)が抜け出す。5-1 5-7

2車単 1=7 1-5 7-5

3連単 1=7-25

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 65%) (発走時間 2 1 時 5 1 分) (電投締切 2 1 時 4 8 分)

<展望> 『高得点「藤光」は連対外さない』

チャレンジの水が合ったのか、前回迄は「水を得た魚」状態だった⑦(藤光)、それなのに大事な予選は新人幸田望夢の巻き返しに離れる大ショック、若かりし頃は捲りをバンバン決めていたし、それだけの練習をしてるなら、立川バンクの後輩②(晴山)を連れて自力勝負の公算大。地元①(秋永)は、2前回に今期初勝利を決めたばかり、予選こそ中里福太郎の捲りに付いて行けなかったが気配は上々なので。今年の10月に還暦を迎える⑥(齋藤)は長欠明けとは思えなかったのが初日の走り、経験で(秋永)に付いて行く。

<出場予定選手コメント>

- △ 1 秋永昂人 落車せず良かった。自力で頑張る。
- 2 晴山裕之 話をして藤光先輩に任せます。
- 3 和田信一 城木君が単騎なら、僕も決めずにします。
- 4 福田 博 こゝは斎藤さんに任せる事にします。
- 5 城木健治 このメンバーなら一人で何かします。
- × 6 齋藤 勝 レース勘の問題ですよ。秋永の番手。
- ◎ 7 藤光健一 後輩晴山の前で何かやる事にしました。

<展開予想>

←【1】64【7】2 5 3

<穴を探る> 地元(秋永)が逃げる。 1-6 1-7

2車単 7-2 7-1 7-6

3連単 7-2=16

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 60%) (発走時間 22時13分) (電投締切 22時10分)

<展望> 『捲りを残してる「土屋」が首位最短』

初日の②(土屋)は、ラインの前島恭平が逃げてくれた事で何とかしてやろうと前には踏まず、捲りを止めに行った事で準決進出を逸したが、ホームバンクの前橋は小倉と同じドームであるならば好きなバンクな筈、こゝは⑤(小堀)と2車なら好きな位置をキープして捲りを応用する。逃げの決め手が3回ある①(柴田)、初日があまりにもお粗末過ぎたのは不安材料。連携する⑦(幡中)はもっと心配で、前に付いて行けなかったのを、どう評価するか。岡村潤(86期)と時間が合えば練習してる静岡輪界の精神的支柱③(青島)は、⑥(手嶋)次第では。

<出場予定選手コメント>

- 1 柴田昌樹 前一人ぐらいは抜きたかった。自力・自在。
- ◎ 2 土屋 宏 人気を裏切り済みません。小堀さんの前で。
- 3 青島宗仁 ラインの手嶋君に任せる事にしました。
- 4 市山芳宏 このメンバーなら西で中近の後。
- × 5 小堀 剛 桂馬君が強かった。土屋の番手。
- 6 手嶋 靖 脚でしょう。青島さんの前で自力主体。
- △ 7 幡中幸弘 前に付いて行けなかったでは。柴田に任せます。

<展開予想>

←【1】74【2】5【6】3

<穴を探る> 中近コンビで決まる。 1=7

2車単 2=1 2-7 2-5

3連単 2-1=57

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 22時35分) (電投締切 22時32分)

<展望> 『西九州コンビは2度目で息ピッタリ』

前期の1・2班戦で立派に通用した事が大きな自信に成ってる⑦(山口龍)、本格的にS級を狙う気に成り練習してるのが初日の鮮やかな勝利、再び⑤(幸田)との対戦なら自力でやっても勝てるのに西九州の堅い絆で結ばれてる①(天野)に行けるのは有利で、決勝の事を考えたら残してこそに成る。突っ張り先行で落車後の不安を一掃した(天野)は、2度目と成る(山口)なら仕事をしてくれる信頼で逃げて決勝進出。初日は(山口)にやられた(幸田)はリベンジに燃える。

<出場予定選手コメント>

- 1 天野純平 山口さんの前で同期に負けない自力。
- 2 前島恭平 土屋さんに仕事して貰ったからです。幸田は初。
- 3 櫻井利之 何とか3着に届いた。自力・自在。
- × 4 柘元則彦 この3着は大きいですよ。西九州の後。
- △ 5 幸田望夢 2着は良かったが、末の甘さは反省。自力。
- 6 桂馬将人 展開一本でした。話をして櫻井君に任せる。
- ◎ 7 山口龍也 練習の成果。天野とは佐世保で1度連携。

<展開予想>

←【1】74【5】2【3】6

<穴を探る> (幸田)の捲りが狙い。5-2

2車単 7=1 7-5 7-4

3連単 7-1=45

■ 6 R ■ 出走表 (本命率 80%) (発走時間 22 時 57 分) (電投締切 22 時 54 分)

<展望> 『115 期「井坂」「山本」の攻防』

予選は共に捲りで圧勝した①(山本)⑦(井坂)の115期生、ハロンタイムは(山本)が0.2秒上廻っていたが、後続を引き離れた迫力は凄かった(井坂)は荒削りでも可能性を感じさせたもの、高校・大学と自転車競技でエリート街道を驍進して来た(山本)に対して、(井坂)は社会人迄野球一筋と対照的だが、勢いでリードしてる。(井坂)には重度の腰痛と闘ってる②(西島)で、(山本)の番手は初連携の⑤(阿部)に成ったが、付いて行ける確率は低いので、若さにパワーで圧倒してる新人2人で決まる本命レース。

<出場予定選手コメント>

- 1 山本修平 同期に負けない自力で頑張ります。
- △ 2 西島貢司 天野に感謝です。井坂君に離れん様に。
- 3 大田啓介 池川は作戦通りでした。後輩岡崎。
- × 4 岡崎克政 頑張ったでしょう。大田先輩の前で自力です。
- 5 阿部利光 石井は気持が強い。初の山本君。
- 6 上村常文 7番手はきついで決めずにします。
- ◎ 7 井坂泰誓 レース内容は反省です。連勝する自力。

<展開予想>

←【7】2 6 【1】5【4】3

<穴を探る> 本命両者が断然で穴は難しい。

2車単 7=1 7-2 7-4
3連単 7=1-25

■ 7 R ■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 23 時 19 分) (電投締切 23 時 16 分)

<展望> 『有言実行「石井」が力強く連勝』

初日の①(石井)は、前回武雄の事があるので絶対押し切ってやろうの気魄で突っ張り2周先行、それだけの練習をして来たのが「こゝから特別昇班を決めます」の力強いコメント、弱冠二十才の若さもだけどハンサム度も可也りのものなので、連勝が似合う。マークする⑦(鰐淵)はチャレンジに落ちて覚醒して居り、(石井)次第では逆転もある。師匠の特別Vを自分の事のように喜んだ⑤(池川)は、叩き合うよりはどちらかと言えば捲りのタイプ。ラインの③(谷口)が後位。②(藤野)に任された④(中里)も好調だけど、不安材料は準決勝の成績。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 石井洋輝 今回はやれそうです。連勝を伸ばす先行。
- 2 藤野貴章 龍也(山口)のお蔭。福太郎とは2度目。
- 3 谷口幸司 3着に届いたのは大きいです。初の池川。
- × 4 中里福太郎 先行で勝てなかったのは反省。先行。
- △ 5 池川瑠威 作戦通りの先行でした。自力です。
- 6 辻本兼市 展開ですよ(笑)。こゝは東ラインの後です。
- 7 鰐淵圭佑 石井の3番手は1度、番手は初めて。

<展開予想>

←【1】76【5】3【4】2

<穴を探る> (池川)のパワーが上廻る。5-1 5-4

2車単 1-7 1-5 1-4
3連単 1-7=45